

15 感染対策室

当院は平成 19 年より感染対策室を設置し院内感染対策の徹底に力を入れております。平成 25 年度の担当として、感染対策の資格（ICD）を持つ医師として室長に呼吸器内科部長西尾先生、副室長に内科医長栗原先生、室員に感染管理認定看護師（ICN）の井原が任命された。また 9 月に川崎市立病院より、感染症専門医である中島由紀子先生が就任され、輸入感染症や HIV 診療の対応も強化しました。診療報酬としては昨年度に引き続き感染対策防止加算 1 と地域連携加算を申請。国が定める 156 項目にのぼる感染対策の徹底と評価・改善活動を実施した。また感染の発生状況を適切に判断するためのサーベイランスでは血流感染・耐性菌・血液暴露を実施しております。厚生労働省の院内感染サーベイランス（JANIS）にも参加し、国内状況を踏まえた評価と改善にも取り組んでいます。

地域活動としては KAWASAKI 地域感染制御協議会に加盟し、市内の主要医療機関との連携も行っています。また当院は自治体病院として、感染に関する相談や指導、感染事例に対する対応にも介入を行っています。自施設に限らず近隣の医療機関や療養型施設を含め市内の感染対策が向上していけるよう今後も努力を続けて行きたいと思っております。

（文責 感染対策室 井原正人）